

NO.	質問	回答
1	今年度、現在までに把握・対応されたリスク・課題はありますでしょうか。 もしある場合、件数や来年度に持ち越される件数や内容についてについて、可能な範囲でご教示をお願いします。	外部サービス連携の開発に課題があり、保守運用業務でも同様の課題が発生する可能性があります。
2	総合テスト、受入テストで発生・対応した障害件数や簡単な障害概要についてご教示をお願いします。	受入検証中につき、回答は控えさせていただきます。
3	現在利用しているクラウドについては、現行業者様より引き継ぐ想定ですが、 ①☒社を通じたCSP契約でのご契約で引継ぎが可能な案件かご教示をお願いします。 ②☒年度支払っているクラウド費用の各月月額費用または平均月額についてご教示をお願いします。 可能であれば、各クラウドサービス別にいただけますと幸甚です。	①実績がないため検証が必要となります。期限までに回答が難しく、新規で契約していただいたサーバへ移行するという形態を想定しています。 ②回答は控えさせていただきます。
4	調達仕様書 8頁 2 運用・保守の実施に当たっての要件 (1) 運用業務 オ 本サービスの現況確認支援 現在ご利用されているミドルウェアの名称、及びバージョンをご教示ください。その内、今年度更新が必要なミドルウェア等の製品はありますでしょうか。またミドルウェアの保守サポート、及びライセンス契約が必要な場合もご教示をお願いします。	クラウドサービスを利用しております。詳細は要件定義書の表16クラウドサービスの構成をご参照願います。
5	クラウドの引継ぎに予定される期間が4月を超える場合の4月以降の費用については、前任業者からMicrosoft社またはそれに準ずる販社の費用明細のご提示をいただき前任業者との間での調整事項と考えてよいでしょうか。また引継ぎ費用は発生しない認識であっておりますでしょうか。	前任業者との間で引継ぎ費用の調整をお願い致します。
6	令和6年度の本調達における脆弱性診断に関連する対応について予定されていれば、ご教示ください。また、脆弱性診断の結果について残問題点有無についてご教示ください。	予定はございません。
7	調達仕様書 7頁 2. (1). イ 「関連コンテンツの公開業務」について、具体的な作業内容を、ご教示ください。	イに該当する記載はございません。
8	調達仕様書 8頁 2. (1). オ 「請負者は、本サービスの障害発生時（又は発生が見込まれる時）には、「別紙6 要件定義書」の保守要件に示す障害発生時保守作業（受付、原因調査、修正プログラムの作成、報告、アップデート等）を行うこと。」とありますが、 「令和5年度プラスチック資源循環法に係る計画認定手続のオンライン化に向けた設計・実装業務」を実施した事業者が作り込んだ障害については、この事業者が瑕疵担保責任で障害を修正しますか。それとも本業務の請負者が修正しますか。	オに該当する記載はございません。
9	調達仕様書 10頁 2. (2). ウ 運用初年度である令和6年度の1年間について、申請者ユーザ数、申請数（事前相談・正式申請）の予測値・又は計画値が御座いましたら、ご教示ください。	相談件数は約30件/年を想定しております。

10	要件定義書 16～18頁 第4章 2. 2)～4 本システムの実装でご利用されているプログラム言語をご教示ください。	Javaになります。
----	---	------------